

訪問介護における 自立支援のための援助を目指して

ヘルパーステーションさつき苑

米澤 美絵・深瀬 千津

令和2年度

3,970 万円



59% UP

平成27年度

1,656 万円

訪問介護のサービスの種類

生活援助	身体介護
掃除	排泄介助
洗濯	食事介助
調理	入浴介助
買い物代行	乗乗・移動介助



45分間援助する場合



生活援助:225単位

身体介護:396単位

ヘルパーは自分の仕事...

ご利用者はTVタイム...

ヘルパー

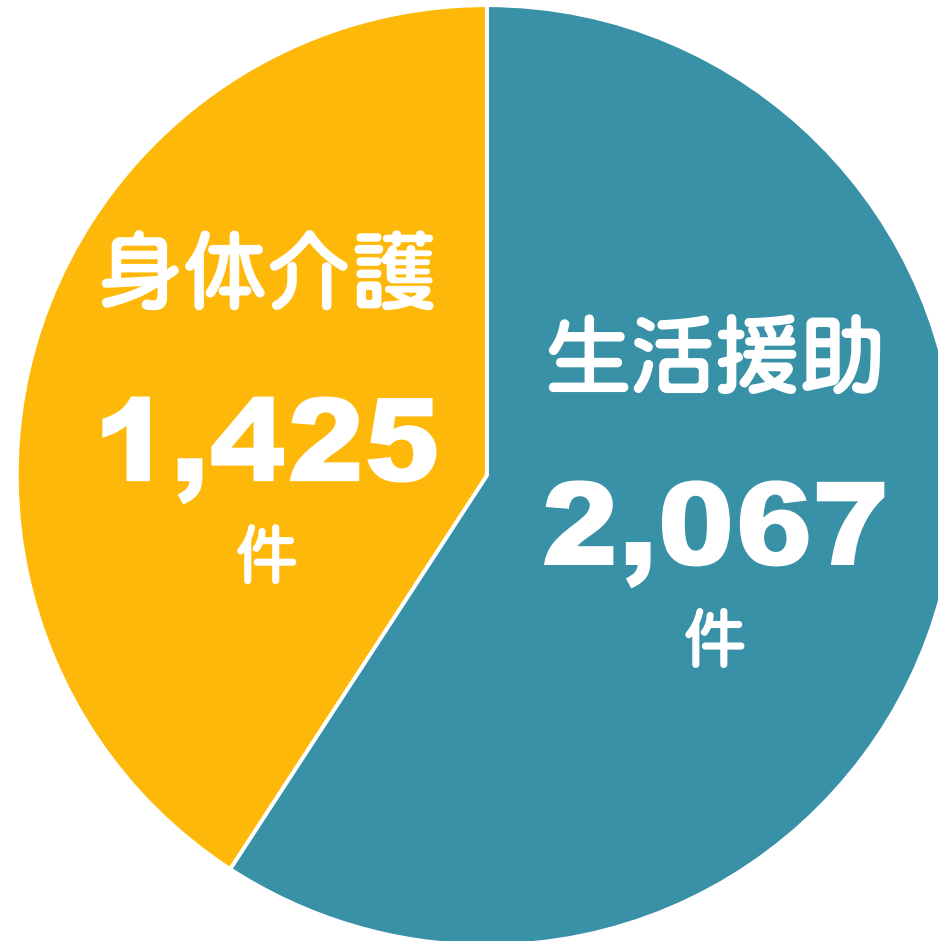
ご利用者



H27年度までの支援内容

- ・ヘルパーが、全てを行う
その時ご利用者は・・・
- ・在宅生活を支える = ヘルパーが行う

H27年度の訪問件数



生活援助が多く、自立支援の視点が不十分

介護保険でのサービスって何??

- 訪問介護も自立支援を目指すべき
- 介護予防の視点も必要



H28年度より新たな取り組み

平成28年度からの取り組み

ADLや意欲、QOLの向上のために
ご利用者と共に行う自立支援サービス



見守りの援助

生活援助

見守りや部分援助で
できるもの

自分では
できないもの

生活援助



見守りの援助
(身体介護)

見守りの援助だと…



一緒に

① 調理をして配膳する

ヘルパーが

利用者と一緒に

② ~~ヘルパーが~~分別して、ゴミ出しする

利用者と一緒に

③ ~~利用者不在の~~ ベッドでのシーツ交換

一緒に買い物に行き、買いたいものを選んでもらう

④ ~~依頼を受け買い物を代行する~~

利用者と

して転倒がないかを見守る

⑤ 居室の掃除を~~する~~

準備

- 利用者の状態を確認し、支援内容の見直しを提案（必要な支援の立案）
- 会議・日誌で自立支援の重要性を理解
- 利用者への説明



実施

- 何ができるか**評価**
- 自ら動くような**誘導**がポイント
- **感謝の言葉**は魔法の言葉



振り返り

- 「お金を払っているのに・・・」
- 「あんた達がしてるんだから・・・」
- 表情が明るくなり、意欲の向上も



好事例

- ・ 80代女性
- ・ 独居
- ・ 認知症
- ・ 意欲低下
- ・ 生活援助が中心



1ヶ月後

- ・ 険しい表情
- ・ こまめな声掛け
- ・ 感謝
- ・ 少しずつ一緒に

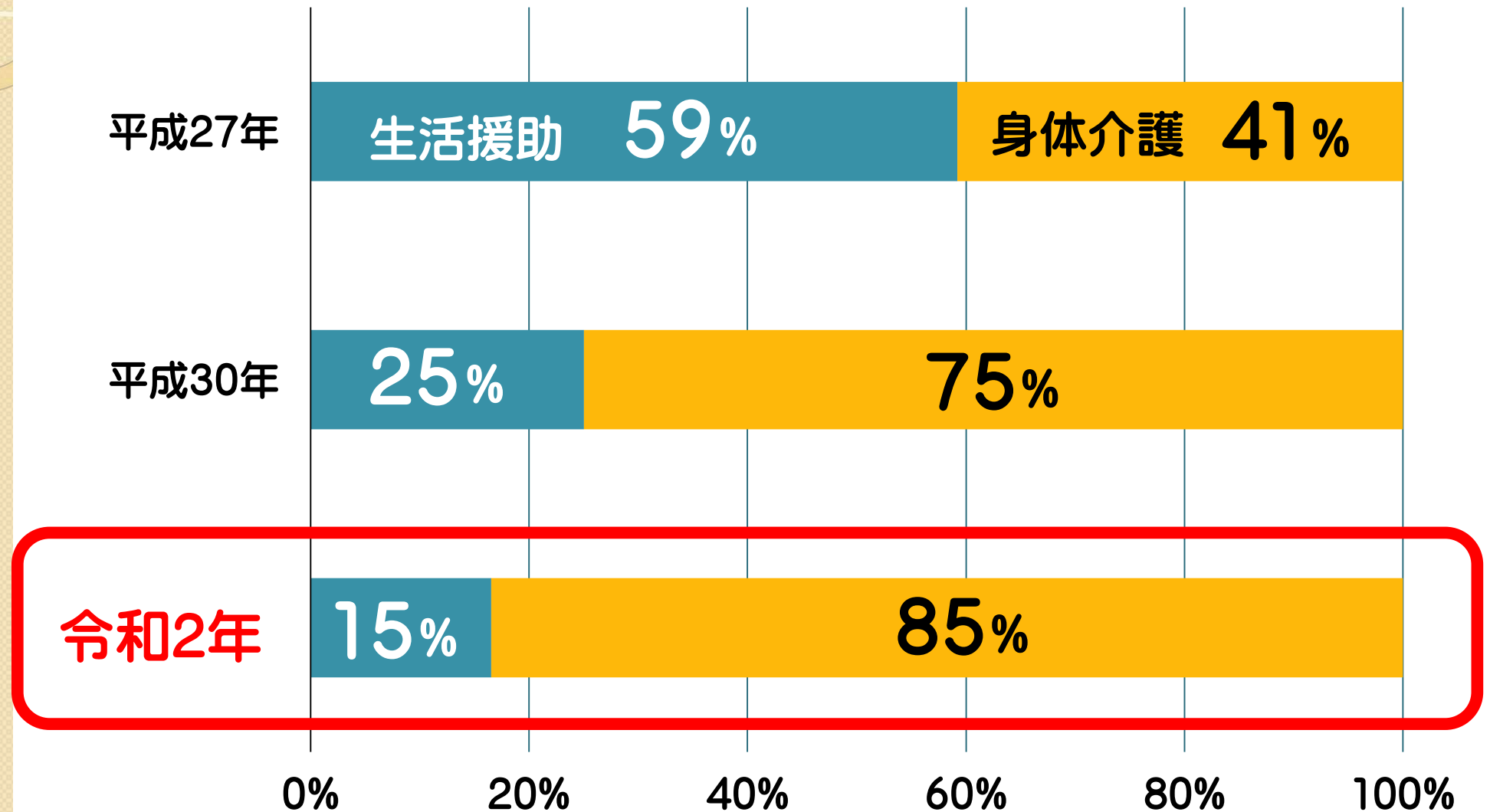


3ヶ月後

- ・表情は穏やかに
- ・こちらの声掛けがなくても自然に参加
- ・会話量や笑顔が増える



生活援助と身体介護の割合



全体の件数

約2倍に増加

[件]
12,000

6,000

0

5,280

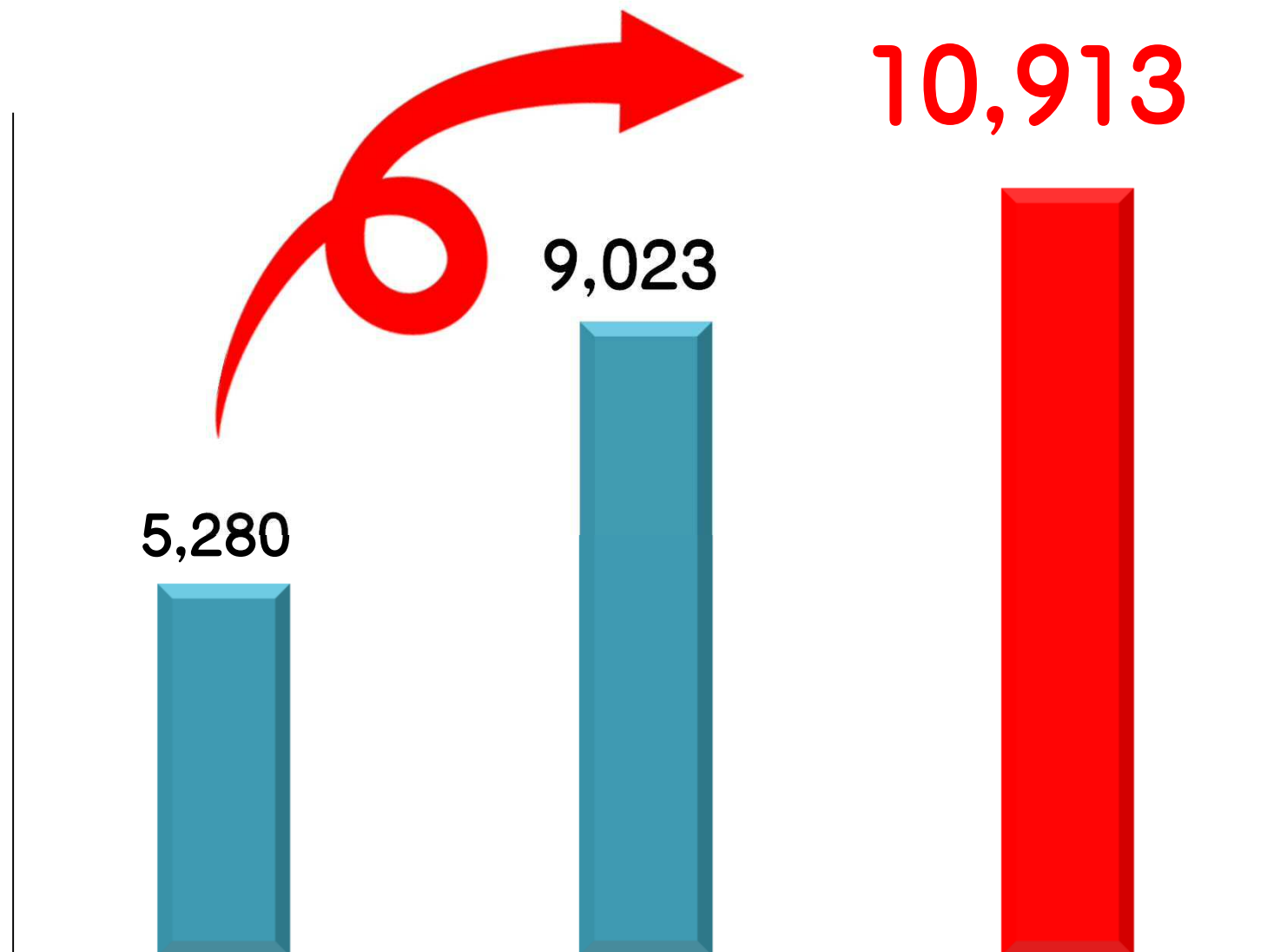
9,023

10,913

平成27年

平成30年

令和2年



取り組みの評価

- 身体介護が増加
 - ⇒ 自立支援の視点を取り入れたため
- 全体件数の増加
 - ⇒ 身体介護に力を入れていることが、居宅事業所に伝わる
 - ⇒ 他事業所からの依頼増加

まとめ

見守りの援助 🔍

意欲・QOL向上 👍

残存機能維持・介護予防 🧑

介護報酬UP 😊

今後の展望

状態の変化に合わせてアセスメントを行い、
できること・できないことを見極め、
新たな支援を展開していく。

